

笑顔いっぱい 阿村っ子



上天草市立阿村小学校
学校だより
第2号
R2.4.30（金）
文責 坂本和子

臨時休校が延長されます

臨時休校が5/31まで延長されることになりました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のためです。本日、上天草市高倉利孝教育長からと、私からの保護者様宛の文書をお配りしています。どうぞよくお読みいただき、感染拡大防止に努めていただきますよう、よろしくお祈りいたします。

5月からの家庭学習の内容について

5月からの家庭学習の内容は、4月の臨時休校時と少し変わります。5月からは、各学級、家庭学習の時間割を配付します。これまで、前学年の復習が中心で、教科書を使っての学習は、音読等予習のような内容でした。5月からは、自分で教科書に沿って学習を進めるということも少しずつ取り入れて行きます。

<健康チェックカードについて>

検温、体調も含め1枚のカードにしました。起床・就寝時刻や歯磨き、メディアの時間などもあります。規則正しい生活をさせ、体調管理をお願いします。

<学習の時間割について>

1コマ45分で、午前3時間、午後1時間の4時間を基本に時間割を組んでいます。時間割に従って、自分で学習に取り組みせてください。さらに頑張りを進められるときは、チャレンジにも取り組めるといいなと思います。中学年以上は、休日は示された内容をいつ取り組むか自分で時間割を組むようにしています。

<学習の内容について>

4月までのプリントによる復習に加え、教科書を使って自分で学習を進めることもします。国・算が中心ですが、社会、理科、図工なども入れている学年もあります。

<見届けについて>

生活カードと時間割は一緒に綴じてあります。毎日見届けと声かけをしていただき、「明日も頑張ろう。」という気持ちで1日が終われますように。

問題を解いた後、やりっ放しではなく、確認することがとても大切です。答えを持たせませんので、低学年はお家の方が丸付けをお願いします。中学年以上は、自分で丸付けをする力を付けさせたいと思います。



裏面もあります

家庭学習の内容等、ご不明な点は、どうぞ学校までお尋ねください。今回の大型連休は、ゴールデンウィークではなく「がまんウィーク」「ステイホーム週間」とも言われています。体を思い切り動かしたい盛りの小学生が、ずっと家にいなくてはならないのです。子供たちもお家の方も、本当に大変だと思います。けれども、なんとかこの非常事態を乗り切らねばなりません。どうぞそれぞれのご家庭で工夫をしていただき、お子様が元気に生活できるよう、お願いいたします。そして、お子様がお家での生活や学習を頑張り、「できた。」「がんばった。」というような満足感や充実感を味わえるよう、手助けをいただきたいなあと思います。たいへんお世話になりますが、よろしくお祈りいたします。5/8(金)の登校日に、元気な子供たちと会えることを楽しみにしています。



道徳オリエンテーション



道徳教育は、阿村小の教育の重点の一つとして、とても大切にしています。毎年、1学期はじめの全校集会でオリエンテーションを行い、左のことを確認し合っています。

- 道徳は心のお勉強です。心の種を育てて大きな花を咲かせましょう。
- 育てたい心は「自分との関わり」「人との関わり」「社会との関わり」「命」の大きく4つに整理され、全部で22です。
- 阿村小全員で特に育てたい心が2つ、低中高に特に1つずつあります。あなたが特に育てたい心は何ですか。
- 心は、「生活全て」の中で育てます。道徳の時間には、色々な心について、お友だちとたくさん話し合ひましょう。そして、自分が育てた心をふり返りましょう。
- 心の種を育て、大きな花を咲かせるのは「自分自身」です。

そして、子供たちに「心の種」を渡しています。しかし、今年はそれができません。

それでも、子供たちの1年はもうスタートしたのです。臨時休校でも、道徳の授業再開はいつになるか分からなくても、早く「心の種」を渡さなくては、と思いました。

そこで、23日の登校日の一斉下校時に、少し時間をもらいました。



1年生には、授業中少しお邪魔して、他の学年より先に、心の種を渡しました。真剣に聞いてくれましたよ。お家の人に、心の種の話をしてくれるでしょうか。どんなお話をしてくれるか、聞くのも毎年の楽しみです。

今年の心の種を渡します。学校は休校中だけど、心の種は育ててね。「規則正しい生活をする」「わがままをしないこと」「自分の力を伸ばすこと」「家族のためにできることを頑張ること」「新型コロナウイルスに罹らないように気をつけること」お家の生活でも育てたい心がたくさんありますね。



運動場に集合。くっついてるように見えますが、距離を取って並んでいます。

心の種を育てるのは子供たち自身ですが、ぐんぐん育つようにお水をあげたり、見守ったりするのは、私たち大人の役目です。子供たちが自分自身で心の種を育てていることに気づけるよう、ほめたり、声をかけたりしていきましょう。



大切な登校日です



私たちが子供たちに会えるのは、5月いっぱいには週1回の登校日だけです。この登校日があるだけでも幸せと思い、しっかり準備をし、短い時間を大切に使うてもらいたいと先生たちに話しました。それぞれに家庭学習の準備や、登校日の活動など、他の学年と話しながら進めてもらっています。

1年生は、登校日に朝顔の種まきをするため、鉢と土の準備がなされていました。あとは子供たちが種を観察して、種まきをします。本来なら準備も子供たちがするところですが、時間がありません。種まきだけでもできるのは登校日があるからこそ。子供たちの喜ぶ顔が目に見えます。お家で毎日お世話してくれるでしょう。朝顔の種と心の種、しっかり育てて大きな花が咲きますように。